

福岡県移住者子弟留学生

第 1 回報告書（6月）

テーマ

「自分の出身国の事。福岡に来てから今日までのこと。」

ブラジル福岡県人会 渋谷 フェルナンダ えりか

西日本短期大学 メディアプロモーション学科

ブラジル福岡県人会からきた、渋谷フェルナンダえりかです。

私は、ブラジルのサンパウロ出身で、趣味は寝ることです。家族は父、母、弟がいます。

ブラジルは、26の州と連邦直轄区に分かれています。また、地方行政区分としては、北部・北東部・中西部・南東部・南部の5つに分かれています。ブラジルでは、大豆、コーヒー豆、オレンジジュース、砂糖、鶏肉、牛肉がよく生産されており、世界各地に輸出されています。そして、私の出身地であるサンパウロは、1554年1月25日に創設され、現在、約1240万人が住んでいます。サンパウロでは、1年を通して日本祭りやファッションショーなど、様々な祭りが開かれています。

私はサンパウロにあるアンヘンビモルンビ大学の演劇学科で、演劇や美術教育の勉強をし、2022年に卒業しました。

大学を卒業後、自分のルーツである福岡で、元々興味があった日本の演劇や歌舞伎などに関する勉強がしたいと思い、この県費留学生制度に応募しました。

私は4月10日に福岡に到着し、センターの方や家族会の皆さんが温かく迎えてくださいました。今回初めて福岡に来て、福岡は街がとてもきれいで、緑にも溢れており、自然と直接触れ合えるととても美しい街だと思いました。また、寺院や伝統的な建物もたくさんあり、とても気に入っています。

福岡に来てからすぐに私の誕生日があったのですが、家族会の皆さんがサプライズでバースデーケーキを準備してくださり、他の県費留学生と一緒に盛大にお祝いしてくださいました。とても嬉しかったです。そして、その後も家族会の皆さんがホームステイや陶芸体験、浴衣の着付け教室、バーベキューなどを計画してくださり、3か月間で多くの日本文化の体験をすることができました。

私は現在、西日本短期大学のメディアプロモーション学科で日本の演劇などの勉強をしています。5月にどんたく祭りがあったので、学校に行き始めて早速、日本舞踊を習い始め、古文書の朗読や現代舞踊、発声・呼吸法などの実践的な授業を受けました。どの授業もとても興味深く、楽しいです。また、学校の授業だけでなく、担当の先生が出演するイベントなどにも行って見学させてもらったり、一緒に博多座で歌舞伎をみたりなど、大変よくしてもらっていて、色々な経験をさせてもらっています。

これから1年間を通して、日本の文化・教育について研究したり、日本の演劇について歴史や伝統と現代の両方を研究したいと思っています。また、日本語を勉強し、上手に話せるようになりたいです。

パラグアイ福岡県人会

淵脇 健

九州大学 法学部

パラグアイの福岡県人会から来ました、今年の県費留学生の淵脇健です。

僕の出身国、パラグアイは南米の中央に位置しています。アルゼンチン、ブラジルとボリビアに囲まれていて海がない国です。僕が生まれて育った町はアスンシオンです。アスンシオンは、パラグアイの中央に位置して、パラグアイ川に面しています。パラグアイの人口はおよそ700万人です。

日本については、今までの福岡での生活はとても勉強になっています。日本文化と日本人の考え方や行動がだんだん分かってきています。来日はちょうど春が始まった頃だったので、桜をみることができ、すごくラッキーだと思いました。今と比べると天気もとても気持ちよかったです。また、福岡の大きさ、来日の前には思っていなかった大きさと賑やかさで驚きました。

最近パラグアイからの友達が結構日本に来ることがあって、ゴールデンウィークには、東京にその友達達と遊びに行ったことがとても楽しかったです。東京は15年ぶりだったので、とても変わっていると思いました。東京に行ったおかげで友達と話しながら日本人の考え方が色々分かるようになりました。もちろん、まだまだ学ばないといけないことがあるけど、出身国からの人と会話をすると、出身国と比べながら色々わかりやすいこともあると思っています。

福岡での勉強は九州大学です。九州大学では、色々な友達を作ることができてよかったです。九州大学ではとても興味のある法律の授業に参加させてもらって、たくさん学んでいます。日本の法律を学びながら、パラグアイの法律と比べることがとても好きです。現在は会社法の授業に参加しています。そのほかには、比較会社法(*Comparative Corporate Law*)と *Fintech and the Law* という授業に参加しています。とても実り豊かな経験だと思っています。同じく九州大学で日本語の授業も参加しているので、その日本語の先生も優しくて面白い先生なので、日本語の授業も楽しいです。

福岡では家族会という優しいメンバーの方に色々お世話になっています。美味しい福岡の色々な食べ物を食べて、パラグアイでおじいちゃんが応援しているソフトバンクホークスの野球チームの試合も何回か連れていってもらいました。今、僕も毎日ソフトバンクホークスを応援しています。そのほか、家族会の佐野さんのおかげで、僕のおじいちゃんの故郷の朝倉に連れて行ってもらって、言葉にできない溢れる気持ちでした。元々このために日本へ来たので、とても良かったです。または、浴衣の着方を学ぶために、家族会の皆さんのおかげで、とても気に入った浴衣を選んで着方も二回で学ぶことができました。日本文化の経験なので、とても興味深い経験だと思っています。またこれからは、その自分で選んだ浴衣を着て花火大会や祭

り、または旅行までもしたいと思っています。さらに、県費留学生と家族会の皆さんで陶芸体験をしに小石原に行くことができました。自分で焼き物のスタイルを選んで自分で焼き物を作ったのがとてもよかったと思っています。

これからもたくさん勉強して、日本語も話せるように頑張りたいと思っています。

パラグアイ福岡県人会 熊谷 山本 マルガリタ 春花

九州大学 経済学部

初めまして、熊谷山本マルガリタ春花と申します。パラグアイ国イタプア県ラパス市で生まれて、育ちました。家族は父と母、そして姉が1人と兄が2人います。父は農業の仕事をして、母は日本語学校で幼稚園の先生をしています。姉は今、日本に住んでいて、調理師の資格を取って仕事をしています。1番上の兄は父から農業の仕事を継ぎ、2番目の兄はコンピューターエンジニアの勉強をしながら働いています。

私は今25歳です。12年間日本語学校で日本語を勉強しました。ほかにも、パラグアイの伝統的な踊りであるダンサパラグアジャを12年間学び、オルガンも18歳まで習っていました。2021年に国立大学イタプアキャンパスで商業学科を卒業しました。福岡に来る前までは1年間ピラティスのインストラクターとして働いていました。

私は小さい頃から日本に行く夢がありました。それは学校でいつも「日本に行ったことがある？」と聞かれていたからです。そんな時、私はいつも祖父母に連れられ、福岡県人会の交流会に参加していました。魚釣り、パークゴルフ大会やゲートボール大会が行われていました。祖父母のお陰で、色々な経験や同じ福岡から移住した人々に出会い、交流できることがとても嬉しかったです。福岡の歴史や町、祖父母が話す方言、伝統や文化に興味を持ち、留学があることを知り、希望しました。

その夢は叶い、3月29日に飛行機に乗り50時間のフライトで4月1日、日本に着きました。まだ桜が咲いていて、お花見にも連れて行ってもらいました。その1週間は手続き、時差ボケや新しい生活に慣れることで、あっという間に過ぎました。福岡に来る前までは田舎だと思っていましたが、とても綺麗な街で驚きました。海も空港も近くにあり、地下街はお店がいっぱい並んで、まるで別世界にいるみたいでした。

メキシコ、アルゼンチン、ペルー、ブラジルの留学生とは、海ノ中道、大宰府天満宮、香椎宮、天神や博多へ行きました。鍋パーティー、パフェ、豚骨ラーメンや鉄板焼きなど、色々一緒に作ったり、出かけたりしました。サイクリングやカラオケにも行き、いっぱい歌って楽しんで絆も深まりました。

ゴールデンウィークには飛行機で1時間かけて名古屋へ姉と叔父に会いに行きました。姉とは4年ぶりの再会だったのでとても嬉しい気持ちでいっぱいでした。観光もして、名古屋城、星ヶ丘のてらす、オアシス21、水族館でイルカショーや動物園に行きました。また、叔父には名古屋の名物の味噌煮込みうどん、餡掛けパスタ、チーズタッカルビや焼き肉をご馳走してもらいました。幸せな1週間でした。

家族会の方々も親切で、お昼ご飯をご馳走してもらったり、ホームステイをしたり、自分のルーツである朝倉市杷木松末町まで連れて行ってもらうと色々貴重な経験をさせてもらっています。浴衣の着付けも教わっているため、ますます日本が好きになりました。

現在、九州大学で経済学を中本龍市先生のもとで勉強をしています。ゼミに参加しています。

交流センターや家族会のイベントにはできるだけ参加し、留学生みんなで旅行をしたり、勉強もしっかり励んで、日本でしか味わえない沢山の体験をしたいと思っています。残り9か月、あっという間に過ぎていく時間、色々な人との出会いを大切に悔いのない日本生活を送りたいと思います。

アルゼンチン福岡県人会

津留 ミカエラ

九州大学大学院 歯学府

初めまして、津留ミカエラと申します。令和5年度の県費留学生として、アルゼンチン福岡県人会から来ました。ブエノスアイレス州ラプラタ市で生まれ、ラプラタカトリック大学で歯科技工士を勉強し、2018年に卒業しました。現在は、九州大学大学院歯学府で歯科技工士について学んでいます。

家族は5人です。お父さんは津留アルベルト、お母さんは玉栄テレサベアトリーズ、姉は津留アナパウラそして妹は津留ロミナです。

お父さんは歯医者・歯科技工士で、お母さんは歯医者、お姉さんは歯科技工士です。両親の影響で歯科技工士に興味を持ちました。

最後に三匹の猫、キブ、ロイとナッシュを飼っています。三匹は家族にとってとても大切です。

私は2020年に日本に来る予定でしたが、コロナウイルスの影響で来ることができなかつたけど、今年やっと無事に来日できました！

日本に来てからもう3ヶ月が過ぎ、色々なことをしました。

まず、他の県費留学生に出会ってとても嬉しいです！さまざまな国から来たので、日本の文化について学んでいるだけではなく、彼らの国についても学ぶことができます。みんなは別々の大学に行っているの、あまり時間が合いませんが、時々一緒に食事をして、食べながらいろいろなことを話します。

今回、私が日本に来た理由が3つあります。一つ目は、自分のルーツについて知りたかったからです。早速、家族会のおかげで久留米に行ったとき、おじいさんが生まれた町を訪れることができました。この機会をいただいてとても嬉しかったです。おじいさんが生まれた柳川市を訪れた時、心が動かされました。彼がどのように育てられ、どのように生活したのかなあと考えさせられました。

また、母方の親戚が沖縄にいるので、ゴールデンウィークに行きました。初めて親戚の人と会ったので少し緊張していましたが、とても親切で楽しい人でした！たくさん場所に連れて行っていただいて、とても楽しくて、嬉しかったです。心から感謝しています。時間があればまた、会いに行きたいです！

日本に来た二つ目の理由は、この1年間で、歯科技工士についての知識を広げたいと思ったからです。また、日本の歯科技工士はどのように働き、どのような材料や技術を使用しているのか学びたいからです。大学はとても面白く、病院はとても広くて、初めて行ったとき迷子になりました。今はもう迷わなくなりましたが（笑）私の日本語はまだ下手ですが、先輩たちはとても親切で、何か分からないことがあったらいつも簡単に説明してくれます。

日本に来た最後の理由は、日本の文化を学んで、日本語が上手になりたいからです。私の日本語はあまり上手ではなく、内向的な性格なので、あまり他の人と話せません。だからみんなとちゃんと話せるように日本語を頑張ります。早速、家族会のおかげで浴衣の着方を学び、陶芸体験をすることができました。とても面白くて、楽しい経験でした！

日本に来て驚いたことがたくさんあります。まず、福岡はとてもきれいで、安全です。心配なく一人で遅くまで歩いてとてもいいなあと思っています。また、交通機関は時間通りに来るのことにびっくりしました。食べ物もとても美味しいです！豚骨ラーメン大好き！でも明太子はちょっと苦手です。

今まで素晴らしい人々との出会いがあり、三年ぶりにお姉さんに会い、とても美味しい食べ物を食べ、色々な場所へ行き、大学でたくさん学び、とても楽しい時間を過ごしました。

まだ学びたいことや、やりたいことがたくさんあるので、頑張ります。

メキシコ福岡県人会

田中 ゴメス 愛子

九州大学 経済学部

私は田中愛子です。メキシコの出身です。私の家族は5人です。父は田中アルフレドで、タイヤ屋を経営しています。母は田中ヴェロニカで、心理学者ですが、現在は父と一緒にタイヤ屋をしています。そして、兄は田中ヨシロウで、現在は会計士として会社に勤めています。兄も2018年に県費留学生として福岡に来ました。最後に、弟は田中明(アキラ)で、大学生です。5人でよく遊んだり、一緒に食べたりします。

私はさまざまなことを学ぶことが好きで、メキシコで大学生の時に、放課後、日本語やフランス語を勉強したり、クラシックバレエをやったり、水泳をしたりしました。大学では、経済学部で国際ビジネス経営を勉強しました。それから週末は鍼灸院の受付でアルバイトをしていました。とても面白くて勉強になりました。そして1ヶ月に1回、メキシコ福岡県人会の活動に参加し、みなさんとお話ししたりして交流しました。県人会の活動は楽しかったです。

私は子供の時から今までずっとメキシコ福岡県人会と繋がっていて、日本、特に福岡に興味を持っていました。父方の伯母、田中パトリシアも以前、県費留学生でしたので、私も子供の時から、県費留学生になることは夢でした。私は11歳の時に、子弟招へいプログラムで初めて日本に来てとても楽しかったです。あの時は、日本語ができませんでしたが、福岡のことをとても好きになって、メキシコに帰って一生懸命日本語を勉強しました。そして、17歳の時にJICAのプログラムで日本の移民について学ぶために横浜へ行きました。それからもっと日本に興味を持ち、18歳の時に文部科学省のプログラムでまた日本に来て、1年間新潟県にある新潟大学で日本語を勉強しました。この1年間の日本での生活がとても良かったので、メキシコに帰り、大学での勉強を頑張って2022年に卒業し、県費留学生のプログラムに参加することを決めました。

福岡に来てから毎日楽しくていいことばかりです。4月1日に到着した時から、以前会ったことがあった方に会って本当に嬉しかったです。そして、日本の料理が大好きで毎日美味しいものを食べています。子弟招へいプログラムで初めて太宰府に行った時に、梅ヶ枝餅を食べて以来、あんこが大好きになったので、今回県費留学生として福岡に来て、沢山美味しい和菓子を食べています。やはり、国の伝統的なお料理を通して国の文化のことも学ぶことができて面白いと思います。そして、今まで会った方はとても優しく嬉しいです。この優しい方のおかげで毎日楽しいです。

私は、現在、九州大学で経済学を勉強していて、受けている授業は面白いです。大学はとても大きくて綺麗です。困ったことは特にありませんが、やはり日本語で書かないといけないう手続きが多くて、漢字はまだあまり読めなくて書けなくて難しいです。

驚いたことは、福岡は都会の中でも神社が見えて、現在の建物と神社を同時に見ることができてびっくりします。とても綺麗だと思います。そして安全な所なので、安心して歩けます。

これからの目標は、もっと日本語ができるようになったり、福岡の文化のことを学んだりすることです。そして、たくさん友達を作りたいと思います。

ペルー福岡県人会

手嶋 儀武 さゆり ナンシー

九州産業大学造形短期大学部

絵画・立体造形系

初めまして、手嶋さゆりと申します。1993年10月20日にペルーの首都リマで生まれました。好きなものはアート、音楽、自然です。暇がある時は、手作りのものを作るのが好きです。ピアノも弾き、普段は自分の曲を演奏しています。家族は4人、父と母、兄と私です。犬も飼っていて、名前はチャイです。ペルーでは、2011年リマ大学に入学しました。マーケティングを勉強し、2016年に卒業しました。卒業後で、ハイパーマーケットトツタス(Hipermercados Tottus)という会社でデータアナリストとして働いていました。

約20年間ペルー福岡県人会に参加しています。父が県人会の会長をしていたので、いろいろな活動に参加してきましたが、まさか県費留学生として福岡に行くことは思っていませんでした。この機会にとっても感謝しています。

子どものころから日本の文化に興味があり、アニメや漫画からはじめて、少しずつ日本文化についてもっと知りたいと思いました。そして、2005年に日本に旅行する機会がありました。その時、親戚に会って、東京、三重、札幌、沖縄を訪れることができました。忘れられない経験でした。それから、もっと思い出作るために日本に帰りたいと思いました。

2019年に、福岡世界大会でまた機会がありました。色々な国の人が集まる活動に参加するのは良い経験と思いました。兄と一緒に参加して、はじめて福岡に来ました。来る前までの福岡の印象と全然違いました。こんなにたくさんの建物や店があるとは思っていませんでした。とても感動しました。その機会はとても楽しかったです。

そこから、県費留学生として福岡に来ることに興味を持ち始めました。また、両親は日本で研修生として機会があり、両親の日本での経験を聞いて育ちました。私も同じような経験をしてみたいと思いました。

現在、九州産業大学造形短期大学部で絵画の勉強をしています。アートのことにいつも興味がありました。美術館に行くのが好きで、そこで一日中過ごすことができます。この一年間はアートを学ぶ良い機会だと思います。アートを専門的に勉強するのは初めてです。今まで経験してきた授業とは違いますが、とても興味深いです。ここで初めて人物を描くことを学びました。とても楽しい経験でした。毎日新しいことを学んでいます。

ここまでの福岡での経験について、福岡は安心して落ち着いて歩けるのが気に入っています。食べ物も美味しいです。日本食は私の一番好きな食べ物です。ペルーで日本料理は高いですが、福岡では毎日食べることができます。博多ラーメン、お好み焼き、鉄板焼きなど、美味しいものをたくさん食べてきました。もうひとつ気に入っている点は、あちこちに花があ

り、自然が豊かなことです。海外で一人暮らしするのは初めてですが、必要なものを探すのに困ることはありません。店には何でも揃っていて感心しています。また、公共交通機関はとても便利です。色々な場所に行くことができます。県費留学生のみんなと久留米や太宰府、海ノ中道などに行ってきました。バスや電車の時間厳守には今でも驚かされます。

1つ心配しているのは福岡の気候です。リマの気温は年間を通じてあまり変化しません。夏の平均気温は27℃、冬は15℃です。福岡では暑い夏と寒い冬を経験します。しかし、四季折々の特徴を楽しむこともできます。夏は雨、秋はオレンジと赤の風景、冬は雪、春は桜が咲きます。色々な季節を楽しむのが楽しみです。

福岡での生活は本当に楽しいです。この一年間で、この経験で出会う人々と話せるように日本語を上手になりたいと思っています。また、たくさん友達を作って、日本文化についてもっと学び、もっと素晴らしい思い出を作りたいと思います。この経験を人間として成長させていきたいと思っています。

交流センターや家族会のみなさんから色々な体験に招待してもらい、とても感謝しています。福岡では色々なことがあり、毎日が新しいことを学ぶことができます。県費留学生のみんなと忘れられない思い出をたくさん作りたいと思います。